

有機質資材肥効見える化アプリ

たいひ ちっそ ひこう み か 堆肥等の窒素肥効を見える化

地温として用いる地点*

ID: 47819 地点: 熊本

土壌分類: 3 多腐植質黒ボク土

有機質資材の種類*

豚ふん堆肥

有機質資材の施用量*

1000 kg/10a (水分込みの重量)

施肥日 (計算開始日)*

6/1

収穫日 (計算終了日)*

8/31

資材由来の窒素量の計算

どの農地
 有機物資材の種類
 投入量(10a当り)
 投入日
 収穫予定日

<予測の結果>

あなたの圃場で、施肥日から収穫予定日までに肥料として利用可能な資材由来の窒素量は、およそ5.4kg/10aです。

資材の種類: 豚ふん堆肥

資材の施用量: 1000kg/10a

資材の施肥日: 6/1

作物の収穫予定日: 8/31

窒素減肥量

作物にとって適切な時期に適切な量の窒素を与えることによって、無駄な窒素を削減し、そして、環境にやさしい窒素循環の農業を実現します。見える化ウェブサイトへは、日本土壌インベントリーからアクセスできます。

